

第63回 教山協 合同教育研究集会

2025年2月8日(土) 10:00~16:00

会場: 山口県セミナーパーク

全体会シンポジウム 10:30~12:30 大研修室

「戦争は止められる？」

~今、私たちにできること~

発言者

ダニーネフセタイさん

(元イスラエル兵、埼玉県秩父市在住、家具職人)



徴兵制のあるイスラエルの文化と徴兵制のない日本の文化の違いや、学校教育、原発産業と戦争産業の共通点、ガザ地区での虐殺、ホロコースト、戦争の加害者と被害者など、原発危機と平和について自国のイスラエルと日本の現状を重ねてお話しします。

また、外国人の目に映る人権として、具体的な外国人差別というより、日本生まれ日本育ちの人の目には映りにくい差別と人権の話—外から来た人なら感じる差別と人権の事話します。原発や戦争が生む差別や人権について考え、平和を願う気持ちを持つ機会になれば幸いです。

【講演を聴いた方の感想より】

●今の日本は70年前と同じことをしようとしているという話が胸に刺さりました。政治を政治の話ではなく、人権の話として伝えてもらえてとても良かったです。人として道徳心の掛けている人たちが国のトップにいる事は私も釈然としません。「武器は平和をもたらさない」「子どもでも分かることを大人になると忘れる」本当にそうだと思います。洗脳の怖さを感じました。

●日本の教育が戦争を肯定するようになってきていることに驚きました。そういえば、自衛官募集の広告を最近よく見かけます。子どもたちが戦争の恐ろしさや平和の大切さを伝えられる教育をしていきたいと思います。

●「素晴らしい人も人を殺します」それが戦争です。という言葉にグサッときました。戦争は絶対にいけない。平和を守らないといけない。まず自分に何ができるか…子どもともっと戦争について平和について会話をしようと思います。

ダニーネフセタイさんプロフィール

1957年 イスラエル生まれ

1975年 高校卒業後、徴兵制によるイスラエル軍入隊。空軍にて3年間兵役を務める。

1979年 退役後、アジアの旅に出る。日本各地をヒッチハイクなどで旅をし、交流を深める。日本語学校にて更に深く言葉を勉強しその後神奈川の家具会社に勤める。

1988年 東京より埼玉県皆野町金沢へ引っ越す。木工房ナガリ家を開設。

1999年 皆野町金沢・出牛に自宅のログハウスを夫婦で自力建設。

現在は、夫婦で注文家具、遊具、木工小物、社会性オブジェの創作活動。ギャラリーにて個展、グループ展など多数開催。「世の中を良くすることも物づくりをする人間の指名である」という信条を持ち戦乱の絶えない祖国イスラエルを批判、「3.11」後の日本で脱原発の道を進むことを願い、活動をつづけている。

【主な著書】

「国のために死ぬのはすばらしい？」2016.12高文研

「イスラエル軍元兵士が語る非戦論」2023.12集英社新書

「どうして戦争しちやいけないの」2024.3あけび書房

午後の分科会の情報は裏面にあります

入場無料

教山協合同教育研究集会

日時 2025年2月8日(土) 10:00~16:00

主催 教職員組合山口県協議会(教山協)

日程 9:30 受付開始
10:00 全体会
10:30 記念講演
12:30 昼食・休憩
13:30 分科会
15:30 終了・片付け

山口県高等学校教員組合/山口県高等学校職員組合/山口県教職員組合/山口県私立学校教職員組合連合/山口大学教職員組合/山口県立大学教職員組合

事務局: 083-922-1214(山口県教職員組合)